

暮らしのプロが選んだ全91アイテム

自動調理なべや食洗機、洗濯機…おうち時間を助ける家電の進化にも注目！

「リンネル 暮らしの道具大賞2021」11/19発表

ファッション雑誌販売部数トップシェア(※)の株式会社宝島社(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:蓮見清一)発行のファッション雑誌『リンネル』が主催する「暮らしの道具大賞2021」を、2021年11月19日(金)発売の『リンネル』1月号にて発表します。

同賞は、暮らしをより豊かにしてくれる価値のある日用品を知ってもらいたいという思いから、これまでのヒット商品ランキングにはない、暮らしを大切に『リンネル』独自の目線で選定しています。整理収納アドバイザー、家電ライフプロデューサーなど、暮らし上手な目利きの方々計10名と『リンネル』編集部が、各自のおすすめ商品を推薦し、「キッチン」「キッチン家電」「洗濯」「掃除」の4部門で受賞アイテムを決定しました。そのほか「衛生用品」「防災グッズ」「時短家電」など、今ならではのおうち時間に欠かせない暮らしの道具を多数紹介しています。

宝島社は、企業理念である「人と社会を楽しく元気に」のもと、独自のマーケティング力、編集力を生かし、より多くの方に喜んでいただけるコンテンツを提供してまいります。

(※)日本ABC協会 雑誌発行社レポート2020年下半期(7~12月)

★今年の受賞アイテムはこちら！

【キッチン部門賞】

ドウシヤ「sutto フライパン」

【キッチン家電部門賞】

シロカ「おうちシェフPRO」

【洗濯部門賞】

リネナ「Rinenna #2」

【掃除部門賞】

シャーク「エヴォパワー-EX」



★「暮らしの道具大賞2021」のポイント！

- ①家での食事の楽しみ方が進化した2021年。基本の道具はもちろん、便利家電の人气が加速！
- ②洗濯・掃除はもちろん、家中の衛生意識も高まり、スタイリッシュな商品も続々登場
- ③おうち時間の増加でインテリアやテレワークグッズも初特集！
- ④家電ライフプロデューサー神原サリー×『MonoMax』編集長×『リンネル』編集長の家電お試し鼎談も掲載



付録は、ネストロブの本革じゃばらカード収納財布

『リンネル』1月号
発売：2021年11月19日
特別価格：990円(税込)

リンネルが今年注目した暮らしの道具たち

[KITCHEN]

- ・4つのキーワードでひもとく2021年の暮らし
- ・時短、省スペースetc. これ推し！ アイデア道具
- ・長年付き合っていたい名品たち
- ・<お話しトーク> 2021年のキッチン家電2大キーワード
自動調理なべと食洗機をお試し！
- ・話題席卷中な“スタイリッシュ家電”

[LAUNDRY]

- ・衣類をもっときれいに、楽しくできる洗濯道具たち
- ・<お話しトーク> 今買うならこんな洗濯機がおすすめ！

[CLEANING]

- ・目からうろこのよく落ちる掃除道具はこれ
- ・<お話しトーク> こまめに掃除ができるコードレス掃除機

[HEALTH]

- ・家の中でも清潔に。おしゃれで使える衛生用品

[LIFE]

- ・毎日を明るく安全に過ごす暮らしまわりの道具
- ・<お話しトーク> ホームプロジェクターや
サウンド重視の家電が人気！



『リンネル』とは

“心地よい暮らしと装い”をコンセプトに、2010年の創刊以来、“毎日の暮らしを大事にしたい”と考える、「暮らし系」という新たな層を創出・開拓。10～60代の幅広い年齢層の読者に支持されています。『リンネル』読者を対象に、ライフスタイルに関するアンケートを実施したところ、「住まい・暮らしが大事」だと考える人が約7割という結果に。様々な企業が「暮らし系」をターゲットにした商品の企画・開発を行うなど、リンネル的暮らし市場が盛り上がっています。



リンネル.jp

創刊時から蓄積してきた暮らしに役立つ普遍的な情報のライブラリや、雑誌の刊行ペースでは伝えきれない新鮮な情報を届けるプラットフォームとして2021年4月開設。

リンネル チャンネル (YouTube)

誌面に登場するモデルや目利きさんのライフスタイルをより体感しやすい動画形式で伝えるために2020年10月に開設。海外の視聴者からのコメントもつくなど国内外にリンネルの世界を発信中。

インスタグラム

フォロワー約15万人。付録の使い方動画や撮影のオフショットなど誌面とはまた違ったコンテンツを発信中。